

〔問 1〕 次の文中の の部分を選択肢の中の適切な語句で埋め、完全な文章とせよ。

- 1 労働基準法第4章に定める労働時間、休憩及び休日に関する規定は、農業又は畜産、養蚕、水産の事業に従事する労働者については適用されないが、これらの事業においても、 A 及び年次有給休暇に関する規定は適用される。
- 2 「〔年次有給〕休暇の時季指定の効果は、使用者の適法な時季変更権の行使を B として発生するのであつて、年次休暇の成立要件として、労働者による『休暇の請求』や、これに対する使用者の『承認』の観念を容れる余地はないものといわなければならない。」とするのが、最高裁判所の判例である。
- 3 「使用者の責めに帰すべき事由によつて解雇された労働者が解雇期間中に他の職に就いて利益を得たときは、使用者は、右労働者に解雇期間中の賃金を支払うに当たり右利益〔…(略)…〕の額を賃金額から控除することができるが、右賃金額のうち労働基準法12条1項所定の C に達するまでの部分については利益控除の対象とすることが禁止されているものと解するのが相当である」とするのが最高裁判所の判例である。

選択肢

- ① エックス線装置又はガンマ線照射装置を用いて行う透過写真の撮影の業務
- ② 解除条件
- ③ 事業場外のみなし労働時間制
- ④ 事後的調整事由
- ⑤ 事前の調整事由
- ⑥ 常時使用する
- ⑦ 深夜業
- ⑧ 深夜業に従事する
- ⑨ 潜水業務
- ⑩ 長時間にわたる労働に従事する
- ⑪ 賃金の総額の4割
- ⑫ 賃金の総額の6割
- ⑬ 停止条件
- ⑭ 廃棄物の焼却施設に設置された廃棄物焼却炉、集じん機等の設備の保守点検等の業務
- ⑮ フレックスタイム制
- ⑯ 粉じん作業に係る業務
- ⑰ 平均賃金の4割
- ⑱ 平均賃金の6割
- ⑲ 雇い入れるすべての
- ⑳ 労働時間の通算

第43回(平成23年度)社会保険労務士試験の合格基準及び正答

1 合格基準及び配点

(1) 合格基準	
本年度の合格基準は、次の2つの条件を満たした者を合格とする。	
①	選択式試験は、総得点23点以上かつ各科目3点以上（ただし、労働基準法及び労働安全衛生法、労働者災害補償保険法、社会保険に関する一般常識、厚生年金保険法及び国民年金法は2点以上）である者
②	択一式試験は、総得点46点以上かつ各科目4点以上である者
※ 上記合格基準は、試験の難易度に差が生じたことから、昨年度試験の合格基準を補正したものである。	
(2) 配点	
①	選択式試験は、各問1点とし、1科目5点満点、合計40点満点とする。
②	択一式試験は、各問1点とし、1科目10点満点、合計70点満点とする。

2 試験問題の正答

出題形式 試験科目	選択式					択一式									
	A	B	C	D	E	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
労働基準法及び労働安全衛生法	⑦	②	⑱	⑥	⑨	C	B	E	D	C	D	A	E	C	B